

超能力100万ボルトの瞳 (1977)

THE MAN WITH THE POWER

メディア TVM

ジャンル アクション SF

製作国 アメリカ

時間 96分

公開情報 劇場未公開・TV放映

【解説】

線路に足をはさまれたまま列車に轢かれそうになった教師エリックは、不思議な力で列車を止めてしまった。恩師であり、情報局の活動も行っている教授の元を訪れた時、エリックは意外な事実を知る。実は、エリックの父はかつて地球へ調査にやって来た異星人だというのだ。その異星人は念力を使う事が出来、能力は息子であるエリックにも受け継がれている、と……。『600万ドルの男』の超能力版とでもいった造りの作品で、念力を自在に使えるようになった主人公が小国の王女（この後映画版「スター・トレック」に異星人役で出演するP・カンバッタ）を護衛する姿を描く。ユニークなのは、念力の正体が、大気中の光子を動かす事によって行われているという設定で、ゆえに主人公は暗闇では能力が発揮できないというもの。テロリストによって王女共々廃坑に閉じ込められたエリックは絶体絶命となるが、なんとホタルの光を利用して念力を使えるようになるのだ！

【クレジット】

監督	ニコラス・スガロ	Nicholas Sgarro
製作	アラン・バルター	Allan Balter
脚本	アラン・バルター	Allan Balter
撮影	J・J・ジョーンズ	J.J. Jones
音楽	パトリック・ウィリアムズ	Patrick Williams
出演	ボブ・ニール	
	ヴィク・モロー	Vic Morrow
	ティム・オコナー	Tim O'Connor
	パーシス・カンバッタ	Persis Khambatta
	ロジャー・ペリー	Roger Perry
	ビル・フレッチャー	Bill Fletcher
	オースティン・ストーカー	Austin Stoker